

令和4年度 ヨコハマ市民まち普請事業

1次コンテストで6提案を選考！

～2次コンテストへ向け発進～



令和4年7月9日(土)に「令和4年度ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテスト」を開催し、7名の審査員による公開投票の結果、10グループの整備提案から**2次コンテストへと進む6提案**が選考されました！

選考されたグループは、令和5年1月29日(日)開催予定の2次コンテストに向けて、実現性や地域まちづくりへの発展性等が高まるよう提案内容を磨き上げていきます。



提案グループのプレゼンテーション



情報収集タイム



審査員との質疑応答

2次コンテストへ進む整備提案

【笑楽幸プロジェクト(多世代型交流拠点事業)】 山本助産院 笑楽幸プロジェクト運営委員会(金沢区)

助産院に隣接する空き家を活用し、安心して多世代の地域住民が集える場を整備。医療・福祉・育児支援を備えた多機能型施設、「なんでも相談所」として地域の更なる活性化を目指す。

【まるっとゆるっとCOCOLのガーデンコミュニティ】 COCOLのはらガーデンコミュニティをつくろう会(港北区)

介護支援生活総合支援事業を行ってきた施設の庭の整備。屋内での交流に懸念を持つ利用者であっても、活動・イベントへ積極的に参加できるような屋外施設を整備し、新たな出会いが生まれるような地域へ。

【世代間交流を目指した持続可能な地域づくり】弥生台市有地活用建物における地域貢献施設活用委員会(泉区)

相鉄いずみ野線弥生台駅前に、学童期から青年期の子と親の第3の居場所となる空間を整備。多世代の地域住民とのワークショップ等を通じて、「助け合い支えあい育む」まちを目指す。

【松見町みんなの実家「てんこもりのわ」プロジェクト】 てんこもりのわ(神奈川区)

高齢者や子育て世代、子どもの交流施設を、屋外活動や食事の宅配等がより積極的に展開できるように改修。地域住民みんなの実家のような存在となり、誰もが互いのSOSに気づきあえる地域コミュニティへ。

【「食」をきっかけとしたシェア空間の立ち上げ】 まちまど・洋光台シェアベース実行委員会(磯子区)

洋光台中央団地の空き区画にシェアスペースやシェアキッチンを整備。「食」をキーワードとして、「個々」が繋がり、みんながみんなの応援団となる空間に。

【鳥山ノスタルジア計画・町への愛着生む居場所を作る】 町を故郷に・鳥山ノスタルジアプロジェクト(港北区)

地域交流の拠点だったカフェの閉店を機に、子どもも大人も障がいを持つ方も安心安全に過ごせる場所を整備。最後まで自分らしく生活できる場を地域住民と一緒に作ることで、新しい地域の関係性の創出へ。

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長

萩原 慶一

Tel 045-671-2665